

日誌

日誌 06月02日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.4 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	調剤
		処方解析
	10:00	一包化
	11:00	残薬調整
		一包化
	12:00	休憩
	13:00	調剤
		お勉強会
	14:00	降圧薬について
	15:00	調剤
16:00	服薬指導	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(2)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 06月02日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

調剤や一包化を行った。調剤では、処方箋だけでは判断できない製薬会社の違いや記入ミスによる錠剤の種類の違いで監査したら違うことが多々あった。確認してから集めようと思った。残薬調整ではすぐ数え始めるのではなく、仕分けしてから数えて、処方日数に足りない分補充という、効率を考えて動くことを学んだ。

高血圧の方に対しての服薬指導を行った。エンレストの勉強会では添付文書ではわからないことがわかった。

実際に具体的な話を聞くことで理解が深まり、覚えやすいと感じた。症状によって規格が違ったり、用法が変わったり、以前から服用していた薬との飲み合わせや注意点などを理由を含めて理解できた。

これから服用する患者さんが増えると予想されるため、監査の際に注意して見なければならないと考えた。

日誌

日誌 06月02日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 06月02日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	調剤の際の製薬会社の確認をする。常に効率を考えて動く。服薬指導での一言目がうまくいかない。どうしたら導入が良くなるのか考える。また、副作用を考えて、これからの季節に向けた注意点を伝える。 お勉強会で質問できなかった。服用している患者さんのことを考えたら色々出てくるようになるので、考えて、患者さんのためになる知識をつけて不安な部分を解消できるようになりたい。グラフのところは聞いているだけで頭がいっぱいになってしまったのでなんとなく理解できたではなくちゃんと理解できたと思えるようにしたい。薬の用法、用量、適応症だけを覚えるだけでなく、作用機序と結びつけられた方が理解も深まるし知識が身につけやすいと思うので復習しなければならないと感じた。
添付資料	
薬剤師のコメント	> どうしたら導入が良くなるのか考える。 良いですね～。 > グラフのところは聞いているだけで頭がいっぱいいっぱいになってしまったメーカーさんもおそらくやや私にチューニングしながら説明していたようなので、少し基礎的なことは端折っていたと思います。 ただ、実際の医師向けの勉強会では基礎は細かく説明していないことがほとんどです。(あ、薬剤師向けのは説明されていることが多いかも、、、) ただ、聞いていて学べるのはどっちなのでしょうね？(汗) 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 06月03日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.4 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	処方監査
		処方監査
	10:00	処方監査
		疑義紹介
	11:00	一包化
		在宅行く時に話すことの準備
	12:00	休憩
	13:00	偏頭痛(デパケン)
		心不全
	14:00	心不全
		心不全
	15:00	患者さんの治療効果を見る
		薬歴記載
16:00	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 06月03日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

在宅の患者さんの処方監査をした。前回から4剤消えており、うち2剤は以前から消す旨の伝達があったが他の2剤の確認が取れていなかったため中止か継続かの疑義紹介をした。電話することが苦手で緊張したが思ったよりもあっさりしていて次回からは緊張せずにできる気がした。文言を考えておけば落ち着いてできると思う。また、日本語の難しさを再確認した。一包化では夕食後に飲む薬と就寝前に飲む薬が被りがなかったため全て就寝前で一包化する指示を受けた。そのようなことも可能なのかと新しい考えを教えていただいた。また、それが患者さんのためになるならとても良いことであると思った。オピオイド誘発性便秘症のみの適応の薬剤があることを知った。心不全について難しいなと感じた。利尿薬2種類の投与は珍しいため疑問を持つということを覚えた。旦那さんの点眼薬を取りに来た方へ服薬指導しようと思ったが特にすることはなくそれについてはお会計のみになったが、取りに来た方の症状の経過等を確認し薬歴を記載した。良い兆候が見られていたので良かった。

日誌

日誌 06月03日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 06月03日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>一包化の機械についていまだに理解できていないので手順のメモを取った。1人でも画面出せるようになってたらいいなと思う。疑義紹介あんまり緊張しないようにする。</p> <p>てんかん薬と偏頭痛の薬について調べる。また、バルプロ酸についても調べる。偏頭痛の新しい薬についても確認しておく。</p> <p>心不全についてエンレストやファンタスティックフォーなどの降圧薬の使い方について難しいなと思った。</p> <p>心不全のガイドラインや講義資料を読んだが今日だけでは理解できなかったのでも少しずつ時間をかけながら勉強しようと思った。また、パーキンソン病についても難しいと聞いたので時間を見つけて少しずつ勉強していこうと思った。</p> <p>トラクリアのインタビューフォームを読んで効果の確認はわかったが判断の仕方に自信がないので次回来局までに判断できるように勉強しておく。薬の情報についても詳細に調べておく。また、話を聞いていただけで実際には見ていないがそんなに顕著に副作用が出ることに驚いた。さらに、食生活を改善したら副作用が解消されたことにも驚いた。生活習慣もとても重要なのだと思った。</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>素晴らしい。今日の日誌とてもいいですね。これから渡辺さんがどんな学び方をしていきたいのかがよくわかります。</p> <p>さて、心不全についてですが、一旦しっかり理解をすることを思い出してみてください。おそらく講義で学んだことが頭の中に詰まってると思いますので。日本では今心不全パンデミックと呼ばれるほど患者さんが急増してきています。(高齢化のため)そういう意味では、とても大事な薬物療法なんですけど、得意と考えている薬剤師さんが少ないのも確かです。</p> <p>ありがとうございます。パーキンソン病ですよ。これの難しさは少し特殊で、理論よりも現実的なところの問題点が大事になるかと思います。</p> <p>トラクリアについては、調べつつ私や米山さんとディスカッションしてみましよう。あの患者さんをよろしくお願いしますね。</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 06月04日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.3 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	リフィル処方箋について
		服薬指導 フィードバック
	10:00	薬歴記載 OTC
		服薬指導 フィードバック
	11:00	薬歴記載
	12:00	休憩
	13:00	
		患者さんの相談に乗る
	14:00	
		軟膏調剤
	15:00	調剤
		一包化
16:00		
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

日誌

日誌 06月04日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

服薬指導2件行った。2件目では明るくて元気な患者さんでたくさんお話していただいた。ロキソプロフェンの内服が今回処方箋から消えていて、痛みについても内服に頼らず外用で良くなっているとおっしゃってたのでいい方向に向かっているなとは思ったが過去に憩室炎を患っておりNSAIDsを続けていくのはあまり良くないとのことだった。GFRとクレアチニンクリアランスの計算の違いや医師はGFRで判断するということから患者さんが来局されたときには気をつけなければならないと思った。認知症の方の相談?に乗った。最初は元気がなくて、出された薬いつ飲めばいいかわからないと言われ、一包化されている方は夕食後に飲めば大丈夫と話して、それはカレンダーに入れてあるから飲めているという確認が取れたが、カロナールの方は痛みはないとおっしゃっていたのでなぜ処方されていて1日3回の服用になっているのかわからず、なんと説明したらいいかなって思っていたところに智弘さんが来てくれたのでとても助かりました。軟膏調剤はOSCEの練習以来に触った。半夏瀉心湯(おうごん)で肝機能障害の副作用が出た患者さんがいらっしまった。漢方の副作用は有名なものは講義で何度も取り扱われていたので知っていたが、肝機能障害はぴんと来なかった。

日誌

日誌 06月04日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 06月04日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>服薬指導の時に1度服薬指導していたり受付以外で話したりしたことある患者さんなら意識しなくても顔は見れるが服薬指導で初対面だと下を向いてしまうことがわかった。思い返せば、相手が男性の時に多い気がするので明日から意識して下を見る回数を減らす。米山さんからアドバイスをいただいたので服薬指導というより話を聴くということに切り替えて行えたらなと思う。たくさんお話してただけのはとてもありがたいことだが情報処理が追いつかなかったり、重要な部分がわからなくなったりするので話を聞きながら情報を整理していけたらなと思った。軟膏は最後綺麗にするとところに手こずったので次回機会があればすり鉢状にチャレンジしてみる。</p> <p>憩室炎について昨日学んだのにNSAIDsのアセスメントをかけられなかったのが悔しかった。見落とさないようにしたい。漢方については甘草、附子、麻黄以外の副作用や注意点を把握していなかったので勉強する。</p> <p>アドバンスケアプランニングと肺MAC症について教えていただきたいです！</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>>過去に憩室炎を患っておりNSAIDsを続けていくのはあまり良くないとのことだった。</p> <p>意外と、この点は憩室炎の担当医からも説明を受けていないことも多いようです。(で、アドバイスしてたようです。)</p> <p>ある意味、使っている薬から病態への影響を考慮するという薬剤師ならではの発想が役に立つ事例ですね。</p> <p>>アドバンスケアプランニングと肺MAC症</p> <p>すみません、フォローが遅くなりました。</p> <p>アドバンスケアプランニングは調べて出てくると思うのですが、重要なところお話しします。</p> <p>肺MACは～あまり得意ではないので、ちょっと調べて教えてほしい感じです(汗)</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 06月05日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.5 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	調剤
		一包化
	10:00	一包化
	11:00	調剤
		調剤
	12:00	服薬指導 薬歴記載
		休憩
	13:00	
		薬歴記載 社会に出てからの勉強、情報収集の仕方
	14:00	一包化
	15:00	服薬指導のフィードバック
16:00	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(2)名、糖尿病(1)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

日誌

日誌 06月05日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

一包化3件行った。最初は13個一包化の方で、数が多かったが1日1回で全て収まったので良かった。撒くところに複数の薬を初めて入れたのでモニターの見方がわからなかった。学んだ。2、3件目は比較的スムーズに行えた。モニターの見方がわかってきたので3件目は一包化の情報を出すところからできた。調剤ではよく出る薬は用法用量の監査が添付文書など見なくてもできるようになってきた。風邪薬の余製をした。14錠ずつにするのに意外とキリよく終わらなくて思った以上に作ってしまった。服薬指導では今回処方されていた薬のことはほとんど話をせず、前回違う病院で出された薬のことを聞いた。血圧や睡眠のことが心配だったらしく、たくさん話してくれたので、昨日の反省を踏まえて色々と質問できた。薬歴の記載は難しいと感じた。

日誌

日誌 06月05日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 06月05日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	一包化で薬を取り出す時の効率の良い方法を考える。ダーブロックが硬かったの でどうしたら指が痛くなりにくくなるのかを考える。服薬指導は今日は自らお話 ししてくれる方だったがそうでない方もいらっしゃるの自分から聞き出せるよ うにしたい。また、薬歴記載で0を書くための情報収集をする。そしてS0と繋がる アセスメントを立てられるようにする。糖尿病治療薬を併用している患者さん が多いので併用の効果や注意を勉強しておく。なんとなく薬と適応症が結びつい て気がするのをそれをしっかり知識として頭に入れて定着させる。週末に復習し て、覚えられるようにする。顔は見たことあるけど名前がわからない患者さんが 増えてきたので名前も覚えるように意識する。家庭の事情も込みで覚えられたら いいなと思った。
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>＞ダーブロックが硬かったのどうしたら指が痛くなりにくくなるのかを考える 。良いですね。安全管理の一部かもしれませんね。</p> <p>＞家庭の事情も込みで覚えられたらいいなと思った。 まさにナラティブ。これをどう薬物療法に活かすか？ですね！</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 06月06日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.5 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	アドバンスケアプランニングについて
		受付
	10:00	
		納品
	11:00	OTC
	12:00	休憩
	13:00	在宅準備
	14:00	在宅訪問
	15:00	錠剤の崩壊
		服薬指導
16:00	薬歴記載	
	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

日誌

日誌 06月06日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

アドバンスケアプランニングについての話を聞いた。もしバナゲームがオンライン上でできたので今度集まった時にやってみようと思った。実際にそのような状況に陥らないとどうしてほしいという願望がわからないのではないかと思うが、予め確認しておくことで本人以外の動きが変わるのだと思った。
受付業務やOTCの対応をしていく中で世間話ができるようになってきた。OTCと言えるかはわからないが絆創膏を買いにいらっしゃったので対応した。在宅では聞きたいことを準備していった。伝えたいことは伝えたつもりだが、想定外の質問など薬局での服薬指導よりも難易度が全然高いなと感じた。
マグミットの崩壊を試験した。経管投与するときは粉碎して溶かすと思っていたが錠剤の方が粉よりも経管投与に適しているものもあることを学んだ。服薬指導では風邪薬と降圧薬が処方されている患者さんの対応をした。

日誌

日誌 06月06日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 06月06日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>在宅で、剤形や色、用法を聞かれた時に説明できなかったもので、次回は答えられるようにする。前回の処方から消された薬も確認しておく。薬局での服薬指導と在宅での服薬指導では難易度が全然違うなと感じた。手元に残っている薬はどうしたらいいのか判断するのも難しいと思った。その場でのアセスメントや判断、患者さんのことを考えた一包化や工夫などを学んでいきたい。</p> <p>服薬指導では風邪薬が処方されている患者さんには体調をはじめに伺おうと思った。辛い方には説明と症状を聞いてなるべく早く帰す。また、風邪の症状の時に処方される薬の説明のテンプレート的なものを作ってみようと思った。</p> <p>質問なのですが、新患さんって判断するのに処方箋のバーコード読み取る以外に方法ありますか？常連さんが多い薬局なので処方箋受け取る時に聞くのも変かなと思ひまして。問診票や除菌シートを渡すのにスムーズに動きたいです。</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>＞ 新患さんって判断する方法 ありがとうございます。そこまで考えてくれるなんて（感涙） 一つは、お薬手帳の記載にウチがない 一つは、挙動が『慣れてない』感じ、入り口で『ここかな？』とか。『これで良いの？』とか</p> <p>ただ、いづれにしても重複して書いてもらうのは申し訳ないので、確認はした方が良いかなと思ってます。</p> <p>書き方すごく良いですね！嬉しいです！ 具体的にどうしたいのかわかりやすい！</p> <p>＞ その場でのアセスメントや判断、患者さんのことを考えた一包化や工夫などを学んでいきたい。 そしてこれ、渡辺さんの優しさがでてて本当に良いですね。きっと出来るようになります！</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 06月07日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.3 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 06月07日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

日誌

日誌 06月07日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 06月07日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 06月08日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.3 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 06月08日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

日誌

日誌 06月08日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 06月08日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	